



株式会社S-Nanotech Co-Creation

株式会社S-Nanotech Co-Creation(SNCC)は、島根大学のナノテクノロジープロジェクトセンターの研究成果をもとにして起業した大学発ベンチャーです。センターには約40名の教員が自主的に参加しており、学生を含めると数百人の研究集団となります。SNCCではナノテクノロジープロジェクトセンター等で生まれた優れた事業の種(シーズ)に対し、個々の研究者が起業する障壁を取り除くために人的・資金的な支援を行い、実用化に取り組んでいます。一つの研究成果を事業化する一般的な大学発ベンチャーと異なり、様々な分野の研究者の共創(Co-Creation)により継続的にイノベーションを地域から発信して行くことがSNCCの特徴です。

高速蛍光体部門

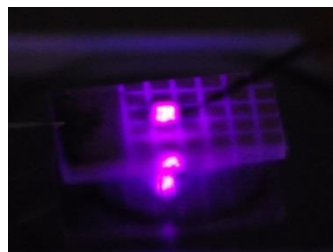
酸化亜鉛薄膜を用いた高速蛍光体



島根大学が日本で唯一保有する生産に対応した酸化亜鉛薄膜成長用のMOCVD(有機金属気相成長法)技術を用い、低エネルギーの電子線などの検出に対応した産業用の高速蛍光体を開発しました。従来用いられてきたプラスチックシンチレータの数倍高速な約0.5ナノ秒の応答速度と高輝度化を実現し、質量分析計などの蛍光体を用いた分析機器の高分解能化・高感度化に貢献します。

研究開発部門

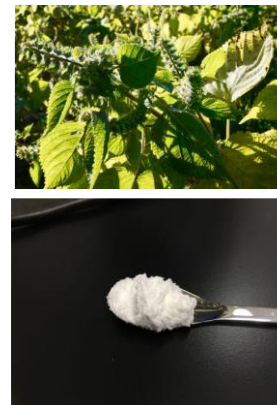
異分野共創により地域から イノベーションを継続的に発信



半導体部のコストを1/10000にできる酸化亜鉛ナノ粒子塗布型発光ダイオードをはじめ、島根大学ナノテクノロジープロジェクトセンターや世界から集めた有望シーズの実用化を支援して、イノベーションを継続的に生み出すことを目指しています。

機能性食品部門

体内吸収性に優れたエゴマ油粉末



島根県でブランド化が進むエゴマ油は生活習慣病の予防効果が期待できる「オメガ3脂肪酸」の摂取源として期待されています。島根大学では、分子カプセルを用いてエゴマ油の粉末化に成功し、体内吸収性が優れる可能性を見出しました。粉末化により、様々な食品へのエゴマ油の添加が容易になり、健康増進効果と地域の活性化への貢献が期待できます。

株式会社S-Nanotech Co-Creation

島根大学発ベンチャー称号取得

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学総合理工学部内

TEL/FAX 0852-33-7520

E-mail: info@sncc.co.jp

<https://sncc.co.jp/>